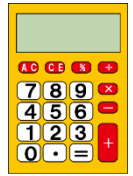


# 第7回 科学の甲子園 ジュニア大阪大会



8月8日（木）、大阪府教育センター附属高校で「科学の甲子園ジュニア大阪大会」を開催しました。この大会は、中学生が科学の楽しさ・面白さを知り、科学と実生活との関連に気づくことを目的に茨城県つくば市で開催される「科学の甲子園ジュニア全国大会」（12月6日～8日）の大阪府代表選考会として開催しました。

大会の参加対象は府内の中学校1・2年生で、1チーム3人の団体戦で行われます。7回目となった今年の大会には、大阪大会過去最高の20チームが、学校を代表して参加しました。

当日は、今まで取り組んだことのない、科学と数学が融合された問題に対して、それぞれが得意分野を活かして果敢に挑む姿や、チーム全員が力を結集して答えを導き出したりするなど、すばらしいチームワークが見られました。

競技の結果は、第1位が高槻中学校Bチーム、第2位が高槻中学校Aチーム、第3位が清教学園中学校、第4位が大阪星光学院中学校Aチームでした。

高槻中学校の2チームが、「第7回科学の甲子園ジュニア全国大会」に大阪府代表として出場することとなりました。

「競技終了後に参加者全員に実施したアンケートでは、「みんなで考える楽しさを知れた。」「初めて解くような問題で楽しかった。」「難しい問題を友達と協力して解けたのがうれしかった。」といった感想が多数ありました。参加した生徒たちにとって、仲間と協力する楽しさ、科学のおもしろさを感じるよい機会になったようでした。

今後は、1人でも多くの中学生が大会に参加し、さらに科学に興味を持ち、未知の分野に挑戦する探究心や創造力を身につけてほしいと思います。

府教育庁ニュースにも、結果が出ていますので、こちらのアドレスをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/kyoikusomu/news/news210-8.html>

役割分担しながら  
難問に挑んでいます。



相談しながら、一生懸命  
問題に取り組んでいます。



終了後の記念写真で  
す。リラックスした表  
情がいいですね。

